



2019 女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



戦況用紙

開催日	2019年 12月 2日 月曜日	試合コード	#21
開催地	(都道府県名) 熊本県	会場名	アクアドームくまもと

結果	A	スコア		B
	スロベニア	20	前半	36
12-13				
後半				
8-23				
第一延長前半				
—				
第一延長後半				
—				
第二延長前半				
—				
第二延長後半				
—				
7m c	—			
—	—			
—	—			
SLO			NOR	

戦況	見出し	ノルウェーが固い守備で圧倒
	前半	NORは、固いDFでSLOのハンドリングミスを誘うと、No.20、No.8の速攻で0-2と先手を取ることに成功する。対するSLOはNo.6のロング、ブレイクスルーで得点を重ねる。9分にSLOのNo.28が退場となるが、GKNo.21の好セーブなどで失点を防ぐとNo.6が決めて、12分6-3とリードする。SLOがNo.6をベンチに下げている間に、NORはDFからリズムをつかむと、速攻やNo.10のゲームメイクから、LW、PVなどで得点を重ね、22分に10-9と1点差に迫る。さらにNORNo.21が3本続けてロングを決め、27分に11-12と逆転に成功する。No.6が8得点のSLOに対し、9人が得点をしたNORが12-13とリードして、前半を終了した。
後半	後半、NORはGKNo.12の好セーブから、No.13の速攻で得点すると、No.6がブレイクスルーを決めリードを3点に広げる。さらに5分にSLOのNo.41が退場になると、NORのDFがSLOの攻撃を8分間、ノーゴールに抑える。その間にNORはNo.23のLWや速攻からの得点などで、5連取し14-22と一気に突き放すことに成功する。SLOはNo.18がブレイクスルーなどで3得点するが、NORの固いDFにリズムを崩され、テクニカルミスを連発してしまう。シュートに持ち込んでもNORのGKNo.12の好セーブに阻まれ、得点が伸びない。終盤は、相手のミスをNORNo.20、No.23らが確実に速攻につなげ、ラスト10分で11得点を奪った。固いDFのNORが20-36で勝利した。	



戦況作成者

矢住 征規